

はえばる 議会だより

平成25年
6月定例会

No. **182**

平成25年8月23日発行



議会を傍聴しませんか 2

コンビニで証明書交付 4

一括交付金 観光PRに活用 6

委員会レポート 7

12人の議員が一般質問 8

写真 小橋川牧子さん(宮平保育所)
「夏だ!プールだ!!
水をかけ合い大はしゃぎ」
題字 新垣ちとせさん(宮平)





議会を傍聴しませんか

大型議場モニター、一般質問席を新たに設置



傍聴席から見る、平成 25 年 6 月定例会本会議の様子。



議場にモニターを 4 台設置。

議場にモニターを設置

傍聴席は議員席の後方にあり、高低差もあります。これまで傍聴者から「議員席が見えにくい」という意見が寄せられていました。

議会改革の一環として、6 月定例会から議場に大型モニターを設置しました。それにより傍聴者からも一般質問や採決の様子、議員の表情などがはっきりと分かるようになりました。

今後はインターネット配信等も検討しています。南風原町議会は町民に「見える議会」で、より活発な議論を行い、町の発展、福祉の向上につなげます。

本会議・委員会は公開が原則です

町議会には、本会議と委員会があります。どちらも公開が原則で、誰でも傍聴することができます。議会では町民生活に関係のある重要な問題が審議されます。

どのように会議を行っているのか、直接その様子を見たり、聞いたりすることで町政を身近に知ることができます。ぜひ足をお運びください。

本会議と委員会

議員全員が集まって町の仕事の中身を決定する話し合いを「本会議」といいます。

しかし、町の仕事は幅広く、本会議だけでは時間がかかり、詳しいことまで話し合うことができません。

そこで、議員がグループに分かれ、細かく審議する「委員会」があります。

一般質問席が登場

これまで一般質問は最初に演壇で質問した後、議員が自席に戻り、町側の答えを聞いて、再質問を行っていました。

町長への質問であるのに、他の議員に向かい質問をするため、不自然な印象を傍聴者に与える可能性がありました。

そこで、町長と向き合い議論する姿勢を明確にしようと、議員席側に一般質問席を設けました。



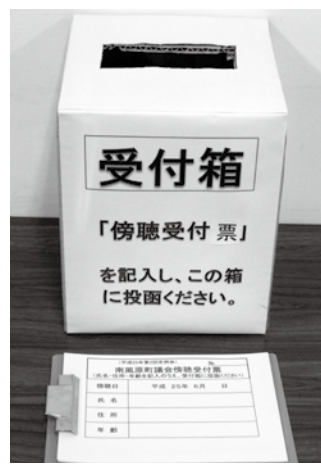
議員は町長と対面して質問。

一般質問席の設置は移動時間の短縮のみでなく、町長の顔をしっかりと見て質問することができ、議会と町長の二元代表制の役割を明確に示すことができます。

本会議を見るには

本会議は午前 10 時から、町役場 5 階の議場で開かれます。希望者は、『傍聴受付票』に住所、氏名、年齢を記入し、受付箱に投函のうえ、傍聴席に入場してください。

次回の定例会の開会予定は
9 月 9 日(月) 午前 10 時



傍聴席は 20 席あり、車いすでも傍聴できます。傍聴受付票を個人用に変更しました。

町長へ要望書を提出

4 月 23 日、25 日の議会活動報告会でいただいた町民のみなさまからの意見を 8 月 5 日に町長へ提出しました。

議会は 5 項目を重要な要望とし、早急な対応を求めます。

- 1、町道 22 号線のライン引きを
- 2、図書館の開館を早い時間に
- 3、環境の杜、開邦高校周辺にバス路線の検討を
- 4、すべての公共施設に太陽光パネル設置を
- 5、へちま用強化型ハウス補助は専業農家を優先に



議会は町民からの意見をまとめ、中村勝議長が町長への要望書を手渡しました。

議案

全会一致で可決

6月定例会で提出された議案は、審議の結果、すべて原案のとおり可決しました。

条例改正

証明書コンビニ交付開始
戸籍証明も取得可能に

住民基本台帳カードを利用し
て9月2日からコンビニで証明
書の交付をします。

また、本籍が南風原町にある
場合、戸籍証明も取得できます。

取得できる証明書

- ・住民票謄抄本
- ・印鑑登録証明書
- ・戸籍謄抄本・戸籍の附票
- ・所得証明書・所得課税証明書



役場の自動交付機も利用可能
(7時～22時)

問 コンビニ等で交付サービスを利用するにはどうすればいいか。

答 住基カードと利用申請が必要になる。すでに自動交付機の利用申請をしている場合は、手続きは不要である。ただし、戸籍証明を取得する場合は、新たに利用申請が必要となる。

住民環境課 889-4414

問 コンビニ交付や自動交付機のメリットはどのようなことか。

答 手数料は窓口交付より安価に取得できる。また、夜間や休日など自分の都合にあわせて取得できる。

問 利用できるコンビニとその利用時間は。

答 全国ファミリーマート、ローソンを予定している。サービス提供は6時30分～23時(12月29日～1月3日を除く)となる。

補正予算

全会一致で可決

平成25年度一般会計予算は、歳入歳出それぞれ1億5千465万円を追加し総額121億2千812万円としました。

暮らしにより身近な事業を紹介します

青年就農給付金に7人分追加 1千50万円

45歳以下の新規就農者に最長5年間150万円を給付します。

はえるん記念切手を発行 120万円

町のキャラクター「はえるん」切手で南風原町をPRします。

風しんワクチン接種料金に助成 120万円

風しんの予防接種費用のうち、4千円を助成します。



台風による破損事故の賠償 意見を付けて可決

台風17号で、神里地区汚水処理施設の屋根タイルが飛び、隣接するビニールハウスを破損しました。その補修費用を支払うことで和解しました。

損害賠償額 67万5千円

留意事項

平成24年12月定例会で台風17号による同様の事故があった。その現場調査の際、ハウスの場所も隣接していたにもかかわらず報告はなかった。内部の事務調整を徹底し、報告すべきである。

賛否分かれる

採決の結果	中村 勝	大城 真孝	上原 喜代子	玉城 勇	浦崎 みゆき	大城 毅	宮城 寛 諄	金城 好 春	宮城 清 政	知念 富 信	赤 嶺 奈 津 江	花 城 清 文	赤 嶺 雅 和	照 屋 仁 士	玉 城 光 雄
消費税率引き上げの中止を求める意見書	欠	○	○	×	欠	○	○	○	○	○	○	○	○	○	一

○：賛成 ×：反対 欠：欠席 一：玉城光雄議員は議長に代わり議事進行をしたため採決に加わっていません

意見書

可決

陳情(要請)を受け、委員会で審議し、本会議で採決した結果、国、県、関係行政庁に意見書を提出しました。

(意見書の全文は、町議会ホームページに掲載しています。)

消費税率引き上げの中止を求める意見書

消費税増税法が実施されると県民生活は一層厳しくなる。社会保障財源は消費税に頼らず、能力に応じて負担する「応能負担原則」を徹底した税制改革で補うよう求める。

提出者 大城毅

あて先 衆参議院議長 内閣総理大臣
財務大臣 消費者担当大臣

B型肝炎・C型肝炎患者の救済に関する意見書

国は「肝炎対策基本法」を制定しているが、救済対象には制約がある。医原病(医療行為による感染が原因)の肝炎患者を救済するため、さらなる支援策を講ずるよう要望する。

提出者 上原喜代子

あて先 衆参議院議長 内閣総理大臣
法務大臣 財務大臣

総務大臣 厚生労働大臣

義務教育費国庫負担拡充及び教育条件整備の意見書

国の補助金がなくなると、自主財源の厳しい地域は教育に十分な予算を回せず、教育条件の地域格差が生じるため要望する。

一、教育の機会均等と水準の維持向上のため、義務教育費国庫負担制度を堅持し、早急に国の負担を拡充すること。

一、教職員定数改善計画を速やかに実施するとともに、教職員の確保、スクールカウンセラー等の配置を拡充すること。

一、人材確保法を保持し、勤務形態を踏まえた教員の処遇改善に努めること。

一、教育予算を増額し、充実させること。

提出者 照屋仁士

あて先 内閣総理大臣
文部科学大臣

30人以下学級の早期完全実現のための意見書

※()は県への要望

一、「35人以下学級」を実現するとして教職員定数改善計画を速やかに実施すること。(国に要請すること)

一、「30人以下学級」の早期完全実現を国の責任で行うこと。人的措置・財政的措置を行うこと。(国に要請すること)

以下については県への要望

一、県独自にも「30人以下学級」の実現を努力すること。

一、教室増等の条件整備を市町村と連携して計画的に行うこと。

一、増員される教職員は正規の職員をあてること。

提出者 赤嶺奈津江

あて先 内閣総理大臣

文部科学大臣 沖縄県知事
沖縄県教育委員会教育長

臨時会
7月23日

一括交付金 2億5千万円が内諾
沖縄振興特別推進交付金を活用した事業が
新たに国から認められました。(7月補正分)

※事業費の80%が交付されます。

人材育成・子育て

魅力的な体験学習

事業費 340万円

科学に興味を持つよう、
小学校高学年を対象に「で
んじろう先生のサイエンス
ショー」を開催します。

幼稚園給食備品の購入

事業費 69万円

幼稚園の給食開始のため、
配食台車4台と水切り運搬
車を購入します。

認可外保育園の環境整備

事業費 190万円

認可外保育園が環境整備
をする際、上限額を200万円
とし、95%を補助します。

全普通教室に電子黒板追加

事業費 1億5千500万円

小中学校の普通教室すべ
てに電子黒板を配置し、支援
員が利用をサポートします。

児童生徒の県外交流

事業費 221万円

他県との文化交流のため、
徳島県のサマーキャンプに
小学生12人、中学生10人
引率者4人を派遣します。

はえるんで南風原をPR
事業費 3千802万円
はえるんグッズやオリジナ
ル泡盛を製作します。また、
10月にはイベントも開催しま
す。さらに、特産野菜モチー
フの着ぐるみ5体の追加や専
属スタッフ配置、PR車の購
入で観光振興につなげます。

観光駐車場を整備

事業費 4千838万円

本部公園と土地改良会館
の間の土地を購入し、観光
駐車場として整備します。

津嘉山のクサティ森保全

事業費 2千万円

ウタキなどの史跡を保全・整
備し、観光振興につなげます。

文化センターの活用促進

事業費 1千764万円

文化センター内の図書室
を整備します。また、PR用
うちわや障がい者・外国人
向けDVDを製作します。

観光振興・文化継承

黄金森陸上競技場
9月にリニューアル

黄金森陸上競技場の全天候型
舗装の改修をしています。

8月末までは工事のため、立
ち入りができません。9月から
は新たな競技場が利用できるよ
うになります。

工事費：1億2千946万円
内 容：トラック、スタンド、
屋内練習場の再整備



改修工事中の黄金森陸上競技場

委員会
レポート

総務民生委員会

委員長：宮城清政 副委員長：上原喜代子
委員：玉城光雄・花城清文・金城好春
大城毅・浦崎みゆき

防災情報のメール配信

問 どのようなシステムか。

答 暴風警報などの発令前の段階
で、希望者に気象情報を配信する。
町HPから登録することができ、
減災につなげる。

総務課 889・4415



災害時には防災行政無線のスピーカーから町内全域に注意を呼びかけます。

風しんワクチン接種に助成

問 どのような場合、助成対象か。

答 妊娠初期に感染すると障がいを持
つ子が生まれる可能性がある。そ
のため19～49歳の妊娠を予定・希望
している女性と19歳以上で配偶者が
妊娠(予定)の男性を対象にワクチン
接種助成を行う。

問 補助額はどのくらいか。

答 単抗原ワクチンは約5千円、麻し
ん風しん混合ワクチンは約8千円であ
る。接種料金のうち、4千円を補助する。

問 補助対象期間はいつまでか。

答 風しんは春から夏にかけて流行
するため、平成25年10月31日を期限
とする。

問 日曜日に予防接種できる医療
機関はあるか。

答 現時点ではないため、医師会へ
協力を依頼したい。
保健福祉課 889・7381

はえるん記念切手を発行

問 記念切手はいつ発行するのか。

答 町のイメージキャラクターはえ
るん誕生を記念して、10月に「はえ
るんフェスティバル」を行う。記念切
手を発行し、まちおこしにつなげる。

問 何枚発行するのか。

答 オリジナルグッズ付の80円記念
切手を1千500シート発売する。



はえるん

産業振興課 889・4430

県産豚の生産・販路拡大

問 どのようにして県産豚の販路拡
大を行うのか。

答 県の起業支援型地域雇用創造
事業を活用する。町民4人を養豚事
業所に雇用し、雇用促進と養豚の優
良モデルを構築することで、県産豚
の販路拡大につなげる。

経済教育委員会

委員長：知念富信 副委員長：赤嶺奈津江
委員：照屋仁士・宮城寛諄・玉城勇
大城真孝

台風による破損事故の賠償

問 平成24年12月にも同様の事故
があったが、今回の報告が遅れた
のはなぜか。

答 今回の事故でハウス補修にど
のくらい費用がかかるか見積もり
額が確定するのに時間を要した。
そのため12月定例会で報告できな
かった。次回からは早めに報告す
るよう心がける。



神里地区汚水処理施設の屋根タイル

施策を問う ここが聞きたい



花城 清文 議員

福祉のまちづくりを

問 総合計画に地域保健福祉計画が掲げられているが今年度策定するのは地域福祉計画である。保健福祉はどうするか。

民生部長 法律の名称変更によるものである。

問 第一次地域保健福祉計画の検証はどうするか。

民生部長 地域福祉計画策定の際に検証も含めて進めたい。

問 社会福祉協議会に計画を委託してはどうか。

民生部長 すでにコンサルタントに委託した。社協職員を委員とし、連携しながら策定したい。

問 社会福祉士を採用してはどうか。

町長 平成24年度に1人採用したが今後も採用に努めたい。

北丘小の通学路整備を

問 新川からの通学路を調査したか。いつ整備するのか。



新川の児童が北丘小への通学に利用している新川階段

教育長 仮設道路を含む3ルートを調査した。説明会を開き、総合的に望ましいルートを選択する。来年度に設計する。

津嘉山小の生徒増対策は

問 生徒増になるが、教室の増築はどうするか。

教育長 多目的教室を活用する。

問 空き教室がなく、居場所づくりを津嘉山公民館で行うというが、安全面はどうか。

教育長 スタッフを4名程配置し、安全面に配慮したい。

幼稚園改革を問う

問 専任園長の必要性は。

教育長 園の運営、職員の管理等を直接指導するためである。

問 新たに取り組む幼稚園教育は何か。

教育長 小学校のカリキュラムを意識した教育活動に取り組む。

問 園長の任期を複数年にしてはどうか。

教育長 原則1年だが、複数年も視野に入れている。

雨水対策を要請せよ

問 5月の豪雨で北丘ハイツへ土砂が流失し、迷惑をかけた。雨水対策を要請すべきではないか。

経済建設部長 豪雨への対策を関係機関に要請する。

日常の中からユニークなまちおこしを

問 南風原町歌を耳にする機会が少ない。町内外から多くの人が集まる「ふるさと博覧会」等で町歌をみんなで歌うこともふるさとづくりのひとつとして考えられないか。

町長 いろいろな催し物の時に状況を勘案して町歌を取り入れることも大事だと思う。担当と連携を取りながら進めていきたい。

問 ウルトランマンの生みの親である金城哲夫氏の国際的感覚や宇宙を夢見る想像力、郷土愛をテーマにまちおこしできないか。福井県のように人物に由来した一筆啓上の短い手紙のまちおこしはどうか。

経済建設部長 金城哲夫氏とウルトランマンのまち南風原町を実現するため、住民会議や観光協会に提案していきたい。

神里ふれあい公園の改善を



上原 喜代子 議員

問 利用者の増加が今以上に予想されるが、駐車場はどうするか。

経済建設部長 駐車場整備には区域拡大を行うなど都市計画変更と用地取得が必要となる。そのため、地域と相談し、検討していきたい。

問 神里ふれあい公園の遊び場に新たな遊具設置の計画がある。昨年度リニューアルした本部公園と比較して規模はどうか。

経済建設部長 規模は縮小した計画であるが、遊具の特徴は本部公園と同様の児童複合遊具となっている。

問 工事着工はいつで、期間はどのくらいか。また、グラウンド整備も考えているか。

経済建設部長 7月に工事を発注し、工期は4〜5か月を予定している。今回、グラウンド整備は計画していない。



神里ふれあい公園の遊具とウルトラマンのオブジェ

問 公園内にウルトラマンの小さなオブジェがある。著作権の問題で修復できないのであれば、「はえるん」の活用は考えられないか。

経済建設部長 南風原町のゆるキャラとして「はえるん」を大々的に売り出している。身近な公園にそのオブジェを作ることは念頭になかった。どういう方法で製作が可能か、内部でつめて、実現に向け努力したい。

ファーマーズマーケットの建設を問う



金城 好春 議員

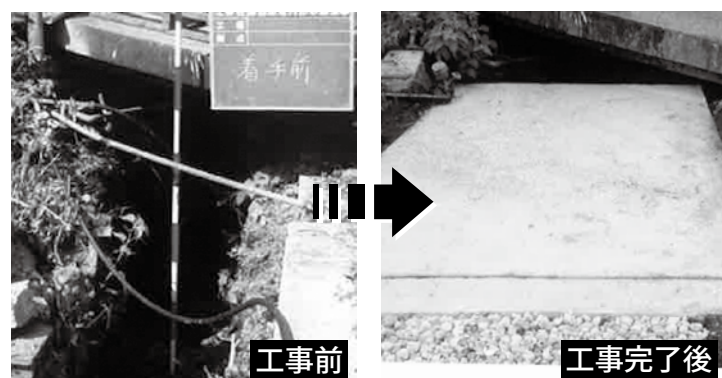
問 ファーマーズマーケットの建設計画に進展はあるか。

経済建設部長 5月にJAファーマーズ推進部、JA南風原支店、南風原町は、県の土木建築部と協議を行った。県は検討事項が整えば開発審査会に上げる考えがあるという。早期に審査会に上げられるよう、関係機関で取り組んでいる。工事着工や完成予定は現時点では時期を示せる状況ではない。

浸水対策を問う

問 国道507号の協栄農機前道路の浸水対策は。

経済建設部長 国道507号は道路勾配がかなり緩く、協栄農機前からの雨水が個人の敷地内にある既存排水に流れる状況である。その排水断面の小さいことが浸水の要因と考えられる。浸水対策下水道工事を5月に発注し、8月完了で進めている。



協栄農機前道路が浸水しないように排水工事を行いました。

問 津嘉山自動車学校の入口付近からガスト近辺までの浸水対策は。

経済建設部長 仲井真・津嘉山線の道路整備で歩道の拡幅工事を行っている。歩道より、既存の車道が低い状況にあるため、道路冠水が発生している。既存の車道を早期に改良するよう取り組んでいく。

津嘉山北土地区画整理事業を問う

問 矢萩原（南風原高校西方）の事業完了は何年の予定か。

経済建設部長 用地交渉が難航している箇所があるため、完了までしばらく期間を要する見込みである。河川側は、平成25年度の整備予定で取り組んでいる。

問 津嘉山北2号公園側に新設しようとしている道路は、高低に問題があると聞いたが大丈夫か。

経済建設部長 道路が西側から東側へ高くなるよう設計の見直しを進めている。

問 県営団地は築35～36年になる。改築の検討はされているか。

経済建設部長 平成24年度に再生計画を策定し、建て替えが検討されている。平成25年度に基本計画、26年度に実施計画を予定している。

問 第1・第2団地は耐震構造に適合しているか。

経済建設部長 第1団地は全体の4割が非適合、第2団地は全体の8割が非適合と判定されている。

問 耐震基準はクリアしているか。

経済建設部長 耐震基準法の施行令改正は昭和56年で、両団地は以前の建物になる。

問 ベランダ等に剥離で鉄筋のむき出しがある。県は把握しているか。

県営第1・第2団地の改築を



知念 富信 議員

経済建設部長 両団地とも部分的には補修している。全面建て替えの工事着手には数年かかると思うため、補修の要望を県へ働きかけていく。

兼城十字路から役場向け県道の安全対策を問う

問 中央分離帯により、伊波金物店前の横断歩道はなくなるのか。

経済建設部長 南部土木事務所と沖縄県警との協議が決まっていない。

問 伊波金物店前の信号機、翁長商店前の信号機設置の計画はどうなっているか。

経済建設部長 中央分離帯の設置工事も進んでいる。県と関係機関との調整も始まるものと思うので、地域の要望に添った整備ができるよう要請する。



信号機設置を求める翁長商店と伊波金物店の周辺道路

人口表示板の年次更新を

問 町内の自治会に人口が表示されているが、平成17年度表示の人口表示板となっている。更新しないのはなぜか。

総務部長 町内の自治会に38か所設置している。老朽化が進んでおり、撤去の予定をしている。



津嘉山自動車学校で新一年生の交通安全指導

通学路における 子ども達の安全確保を



赤嶺 奈津江 議員

問 歩道やガードレールがない所には路面標示等を工夫し、自動車が減速する対策をとれないか。

教育長 路面標示の工夫などは、道路管理の担当課が行うことになっているが、教育委員会も連携しながら対応したい。

問 町道10号線(大名)から通学する生徒も少なくない。交通量も多く、歩道がないため危険である。歩道区分や標識で減速を促す方法を検討しているか。

経済建設部長 登下校する子ども達に車が接触する事故もあったため、立て看板で注意喚起をしている。有効な対策を教育委員会と調整しながら検討していく。

運動場ネットの修繕を

問 南風原小学校の運動場ネットが大きく破れている。

ボールを追い、道路に飛び出す児童も見受けられるため、早期に直すべきでないか。

教育長 町道側ネットを確認した結果、だいぶ破けていた。修繕も厳しいため、ネット全体を取り替える方向で検討する。

浸水対策を問う

問 ゲリラ豪雨等により、多くの道路冠水や家屋への浸水等がみられる。本町は十数年でかなり都市化が進んでいるため、新たな対策が必要ではないか。

経済建設部長 新たな排水施設等の整備を行う必要があり、浸水対策下水道事業で計画・整備を進めている。北丘小学校前の町道3号線と照屋十字路の山川向け道路が設計中である。

問 本町の農業施策はいくつ事業展開をし、総事業費はいくらか。

経済建設部長 平成25年度の農政関係施策は26事業である。総事業費は2億2千938万円で主に2課の事業である。ハード部門の畑地かんがい整備、農道整備は都市整備課で行う。また、野菜花卉、さとうびき振興や、その他の細かい農政関係は本年度より新設した産業振興課で行う。

経済建設部長 農振農用地であるメリットは、畑地かんがい、農道関係の事業が行える区域として、一番上の条件にあることである。農振農用地から外れている地域では事業導入に差が出てくる。

問 町はJAや関係機関と連携し、さまざまな事業を展開している。一方、JAに全部依存しているのではという懸念もある。本町が直接農家や個人、団体等を支援する事業はあるか。

経済建設部長 主に補助金による支援で、負担金等も含め18事業、1千393万円となっている。

農家が いきいきと 暮らせる事業を



照屋 仁士 議員

問 沖縄は台風県である。台風などの災害、天候不良等による減収は農家にとって一番のリスクであると思う。天災等に対応できる制度や対策等はあるか。

経済建設部長 生産農家が不慮の災害によって受ける損失を補填する農業共済事業がある。また、販売価格の著しい低下があった場合、農協を通して補給金を交付する野菜価格安定対策事業もある。台風、冷害が主な要因での支払いがある。

町はさまざまな農業振興に力を入れています。



さとうきび競争審査会



畜産予防接種



ビニールハウス補助

社会保障制度の改悪を許すな



宮城 寛 議員

問 わが国の社会保障は、予算の削減や制度改悪が連続的に行われている。その結果、医療、介護、保育などで危機的な状況が生まれている。安倍政権は一層の切り捨てと改悪を進めようとしている。

町長 70〜74歳の医療費窓口負担を1割から2割にする、年金額の削減、生活保護の切り捨てなどが検討されている。消費税は社会保障の充実をうたい文句にしているが、内容は国民にとって改悪と言わざるを得ない。

さらに、要介護3以上の重点化を提起して、軽度者を介護保険の対象から外すことも検討されている。このような改革をどう思うか。

町長 国の改革案は審議中で、現時点で答えることはできない。議員が指摘するような政府案もあるため、今後どうなるかも含めて注視していきたい。

問 国の決定後に動くのではなく、国民から「改悪反対」の声を上げることが大事だと思う。社会保障制度を改悪させてはならないと声を上げるべきではないか。

町長 町民へ今以上の負担をかけないようなくみにするよう声を上げていくことが大事だと思う。

宮平川管理道路の整備を

問 現在の兼城交番向かい、宮平川下流に向かってアパートと橋の欄干との間が狭隘になっている。整備して、河川の管理ができるようにしてほしい。平成23年9月議会でも質問したが、河川整備の進捗を問う。また、宮平川せせらぎ計画があつたが、整備が必要ではないか。



入口が狭く、整備を求める宮平川管理道路

経済建設部長 平成25年度に調査設計を入れると県から回答を得ている。この調査設計の段階で確認していきたい。せせらぎ計画については、現時点で計画はない。

こんな質問もしました
・選挙公約を守る候補者の支持を

問 高齢化社会を迎えているが、本町の高齢者人口、高齢者世帯数、高齢化率はどうなっているか。

民生部長 65歳以上の高齢者人口は5千177人、高齢者世帯は1千690世帯で、高齢化率は14.4%である。

問 現在行われている高齢者への配食サービスは、利用に際し条件がある。栄養バランスや介護予防の観点から、希望者の要件は問わずに配食サービスを提供できないか。

民生部長 配食サービスは、管理栄養士の指導のもと、病状に合った治療食など、個人に合わせた形態で配達されている。地域支援事業の補助事業で実施しており、サービスの実施要綱がある。利用者の条件があるため、希望する方全員への配食サービスはできないと考える。

配食サービスで介護予防を



浦崎 みゆき 議員

学童保育の拡充を
問 町内の学童保育の種類はどうなっているか。

民生部長 学童クラブは町内15か所あり、すべて民営である。民家やアパート、保育園が利用されており、公共施設の利用は翔南小学校1か所となっている。

問 学童の実態調査をしているか。

民生部長 平成23年と24年度に実態調査を行った。

問 今後の学童保育をどう考えるか。

民生部長 本町は学童クラブの設置目標として平成26年までに8か所、380人の利用を掲げている。平成24年5月で、すでに10か所、417人の利用があり、目標を上回っている。今後も学童保育に対する支援の充実を検討したい。



翔南学童クラブ

遊びを通して豊かな感性を育みます。



竹の子学童クラブ

問 町長は学童保育の果たす役割をどう考えるか。

町長 学童の役割は異年齢の子ども達が交流する場所であり、宿題や勉強も行われている。交流は素晴らしいことなので、学童保育を大事にしていきたい。

問 横浜市が待機児童をゼロにしたと話題だが、どう評価するか。

町長 ゼロにしたことは評価するが、保育の質が心配である。

民生部長 横浜市は待機児童解消のため、株式会社の子会社を設立し、入を認めている。通常、社会福祉法人が保育園を新設する場合、約2億4千万円かかり、そのうち1億9千万円が補助金で充てられる。しかし、株式会社で運営する場合、全額自己負担となる。そのため、保育士の処遇などへの影響を危惧する。

問 横浜市は待機児童ゼロというが、保育所に申し込みをして入所できなかった児童が1千746人いることを知っているか。

町長 たくさんいることは聞いている。

認可保育園の増園を



大城 毅 議員



宮平保育所

保育需要への対応が求められます。

問 全国で株式会社運営の保育園の割合が低いのはなぜか。

民生部長 過去に営利面で採算が合わず倒産、撤退のケースがあるため、全国的には社会福祉法人が好ましいと言われている。

問 本町の待機児童は23人というが、育児休業中や就職活動中などの申し込みを加えた人数はどうなっているか。

民生部長 育児・産休あけの希望者、就職活動中、特定の保育園への入所希望者などを合わせると120人いる。

問 死亡者数の推移とその死因はどうか。

総務部長 死亡者は減っており、平成23年度の調査では、死因のトップはがんである。

死亡者	人数
23年度	207人
24年度	202人
対前年度比2.42%減	

死 因	人数
が ん	60人
心疾患	27人
脳血管疾患	20人
肺 炎	20人
自 殺	8人
肝疾患	4人

問 町全体で人口は増えているが、人口減少の自治会もある。また、病気で亡くなる割合が多いが自殺者もいる。人口を増やす施策の検討や病气・自殺の予防など福祉行政の充実を要望する。(答弁求めず)

国・県からの補助金		
	総 額	園児1人分
認 可	14億2,719万円	101万円
認可外	2,198万円	5万2千円

町単独の補助金		
	総 額	園児1人分
認 可	3,760万円	2万7千円
認可外	848万円	2万円

問 認可化を希望する園があるのに、増設しないのはなぜか。

民生部長 町の次世代育成行動計画があり、平成26年度までは認可園の増設はしない。

問 実際には保育に欠け、保育を必要とする方々がこれだけいるのに、計画があるから増設しないというのは、保育の責任を果たしたことになる。現状に合わせ計画を変更すべきではないか。

民生部長 平成26年度まで待てないのであれば、保育園と連携し、どうすべきか工夫したい。

こんな質問もしました

- ・生活保護費切り下げから町民生活を守れ
- ・一部事務組合振興費は適切に使われているか
- ・憲法96条改正への見解は
- ・町議会議員選挙に選挙公報の発行を

保育行政の充実を

問 やむなく認可外保育園に預けている場合も多い。認可保育園を増設できないか。

町長 増設の計画はないが、平成24年度に90人、25年度に90人定数を増やした。26年度も30人定数が増える予定である。

問 認可と認可外の補助金はどうなっているか。差をなくすべきではないか。

民生部長 町単独分だけでも差がないようにしている。今後支援を検討したい。

人口の推移をまちづくりに生かせ



赤嶺 雅和 議員

問 不況対策として安倍政権は金融緩和と政策を進めている。しかし、生活は非常に苦しく、自殺者も増えていると聞き、本町は大丈夫かと危惧する。人口はまちづくりの大切な指標と考えるが本町の人口推移はどうか。

総務部長 5年前の人口と比較すると4.54%の伸びである。

問 本町の男女別の出生数の推移はどうか。

総務部長 左の表の通りで出生数は増加している。

出生数	男	女	計
23年度	262人	268人	530人
24年度	285人	252人	537人
対前年度比1.32%増			

問 町立、認可保育園に入所している園児で、食物アレルギー等を有する乳幼児は何人か。

民生部長 宮平保育所を含め、町内11か所の認可保育園で64人いる。

問 食物アレルギー等を有する乳幼児を保育している園に対して、財政的支援を検討しているかどうか。

民生部長 現在、県内市町村に国・県の補助はない。町単独の支援も難しい。保育園の経済的負担など現状は分かるので、どういう対応ができるか検討したい。



通常食



除去食（三色丼の卵をにんにんに変更）

食物アレルギー対策を強化せよ



玉城 勇 議員

待機児童の解消を

問 将来出生数の予想と保護者のニーズ調査等を行っているか。

民生部長 平成27年度より計画・実施する子ども・子育て支援新制度において、利用者に子育てのニーズ調査を実施する予定である。

問 認可保育園に入所を希望しても入所できず、児童を家庭で保育している場合やグループで保育している場合、保育のための助成ができないか。

民生部長 家庭的保育事業というものがある。乳幼児の保育面積や対象児童が3〜5人以下などの要件に該当するようであれば助成できると考える。

就労支援のために

問 本町の発注事業に求職者を短期雇用できるよう、依頼できないか。

答 町から元請業者に短期雇用等を直接依頼することはできない。

土地改良区内に停止線・位置表示板設置を

問 安全対策として土地改良区内の交差点に停止線を設置する計画はどうか。また、位置表示板設置の進捗はどうか。

総務部長 どちらもまだ検討中である。警察、地域、道路管理担当部局とも調整し、より有効な手立てを行っていきたいと考えている。

問 世界に誇れるアーチ橋が宮城の安里又原にそびえ立っていることは、地域発展をもたらす大きな光である。その光を世界に広げ、観光誘客を行うため、町観光協会とタイアップして、南風原ダムに200mくらいの超大型水車を設置し、本町の目玉となる観光開発の大きな扉を開くことができるのか。

経済建設部長 規模があまりにも大きすぎる。技術面やそれを製作する事業メニュー、予算面から大変厳しい。

商業地区を今すぐに

問 本町は県内でも展望ある地理的位置に置かれており、商業地区の需要がある。そこで宮城前田原と宮平久場増原の間の小山を平面に造成し、商業地区として開発できないか。それにより地域発展の展望を開くことができるのではないか。

町長 生活が営まれている場所であるため、厳しい。

道路照明を要請せよ

問 交通事故や地域防犯対策に道路照明は重要である。国道329号の西原町役場前交差点から与那原三差路は道路照明が完備され、まちが明るく輝き、うらやましい限りである。与那原三差路から一日橋についても照明設置を力強く要請できないか。

経済建設部長 危険箇所があれば、所管である南部国道事務所へ要請していきたい。

株式会社保育園の参入を

問 政府は保育園の株式会社参入を加速させるため、都道府県等に要請することを規制改革会議で示した。それを受け、本町も株式会社の保育園を早期に参入させ、待機児童をゼロにできないか。

町長 株式会社参入に対して、今は厳しい状況である。

南風原ダムへ超大型水車の設置を図れ



玉城 光雄 議員



南風原ダムは、さまざまな野鳥を見ることができるスポットです。

町民の 声

まちづくりにもものもうす！

南風原町青年連合会第66代会長
湧川 顕由さん（津嘉山）

11月3日（日）に3回目の「南風原青年フェスタ」第11回青年芸能祭」を開催します。

このまつりはふるさと博覧会が2年に一度のため、博覧会が開催されない年の年に開いています。青年の力で南風原町を盛り上げようと企画しているイベントです。今年も一致団結してがんばっています。各々の青年会は地元伝統芸能でまちづくりに貢献していると言えるのではないのでしょうか。私は町青年連合会の会長として、役場や商工会などよく意見交換をします。青年会の立場を少しでも良くするため、もっと認めてもらいた

め、各々の仲間と町の行事に積極的に協力しています。交流を通して、南風原町全体のことを考えるようになりまし。私は南青連会長だからこそ、役場や商工会、議員の方々からいろいろな意見が聞け、また言うことができます。今後も青年の立場からの意見を発信していきたいです。4月の議会報告会にも参加し、とても勉強になりました。今後、各種団体との意見交換会の計画もあると聞いています。各々青年会の仲間と一緒に、直接議員の皆さんと密な議論を交わしたいと思っています。一青年が本音で語れる機会を期待します。

表紙の題字・写真をお寄せください

あなたの作品を議会だよりに掲載しませんか。表紙の題字と写真を募集中です。のびやかな題字や笑顔あふれるお写真をお待ちしております。ご意見・ご要望も広く募集しています。

連絡先 議会事務局（担当：広報・調査係 翁長）

TEL.889-3097 FAX.889-4499

E-Mail:H8893097@town.haeburu.okinawa.jp

編集後記

台風シーズン到来の季節を迎えました。わが家の備えは万全でしょうか。

議会は6月定例会で災害時に備えた防災行政無線について審議し、開局の運びになりました。大雨や洪水など緊急時にマイク放送で町内に注意喚起をします。

また町の行事など広報にも活用されます。

防災情報のメール配信やパソコンで確認できるようにすると確認しました。

災害時は情報が命とも言われています。一人でも多くの方が無料の防災メール配信を登録し、災害から命を守る意識を高めてもらえればと思います。

（担当／浦崎みゆき）

空メールまたはQRコードから登録できます。



bousai.haeburu-town@raidan.ktaiwork.jp



町民の 声を受けて

“議員も一緒になって健康なまちづくりに取り組んでほしい”
議会だより 171号（平成22年9月）

↓このように対応しました↓

議員全員が万歩計を購入しました。
毎日身に付け、
健康のまちづくりを推進します。
（平成25年6月～）



議会ホームページ 充実を目指して

議決結果や賛否一覧、会議録、
毎月の予定などを積極的にHP
に公開しています。

南風原町

検索

次回定例会の開会予定

9月9日（月）午前10:00

広報委員会

- 委員長 金城 好春
- 副委員長 知念 富信
- 委員 照屋 仁士
- 浦崎みゆき
- 大城 毅
- 上原喜代子



re100

※環境保全のため、古紙配合率100%再生紙と植物油インキを使用しています。